

令和 6 年 11 月 14 日

演劇的手法を取り入れた授業の取組

～「話し合う・創る・表現する」ワークショップを通じた 子どもたちのコミュニケーション能力の育成を目指して～

宮津市では、これからの多文化共生時代を生きる子どもたちが、多様な価値観をもつ人々と共に思考し、協力・協働しながら課題を解決していく力の基礎となるコミュニケーション能力を培うとともに非認知能力の育成・向上を図ることを目指しています。

本年度、宮津小学校と宮津中学校でモデル実践校として学期ごとに劇団の方々や大学の講師の方をお招きし、演劇的手法を用いた授業を行っています。

今回、宮津小学校 6 年生児童（72 名）を対象として、芸術文化観光専門職大学の平田オリザ学長による演劇的手法を活用した授業を実施し、グループ活動や演劇づくりを通して、様々な他者との関わりや多様な価値観と表現方法について学びます。

日 時

・令和 6 年 11 月 18 日（月） 8：40 ～ 14：45 頃

8：40 ～ 9：25 6 年 2 組授業（自教室）

9：30 ～ 10：15 6 年 2 組授業（自教室）

10：35 ～ 11：20 6 年 2 組授業（自教室）

11：25 ～ 12：10 6 年 3 組授業（自教室）

13：10 ～ 13：55 6 年 3 組授業（自教室）

14：00 ～ 14：45 6 年 3 組授業（自教室）

クラスごとで授業を行います。各クラス 3 時間ずつ行います。そのため、2 日間で開催します。

・令和 6 年 11 月 19 日（火） 8：40 ～ 11：20 頃

8：40 ～ 9：25 6 年 1 組授業（自教室）

9：30 ～ 10：15 6 年 1 組授業（自教室）

10：35 ～ 11：20 6 年 1 組授業（自教室）

場 所

・宮津小学校（宮津市外側）

内 容

・講師による演劇的手法を取り入れた授業

その他

宮津市では、令和 4 年度から「演劇的手法を用いたコミュニケーション教育」の推進を進めています。令和 5 年度からは宮津小学校と宮津中学校をモデル実践校として、年間を通じて演劇的手法を取り入れた授業や取組を行います。